

第42回全国カキ研究大会が開催されました！

今回で42回目となる「全国カキ研究大会」が新潟県佐渡市において、7月18日(木)～19日(金)にかけて開催されました。

当日は、全国より300名を超えるカキ生産者をはじめとする関係者が参加し、「次世代に繋ぐ夢のあるカキ作り～産地の活性化を目指して～」を大会テーマに、意見交換を行いました。

●主な大会内容

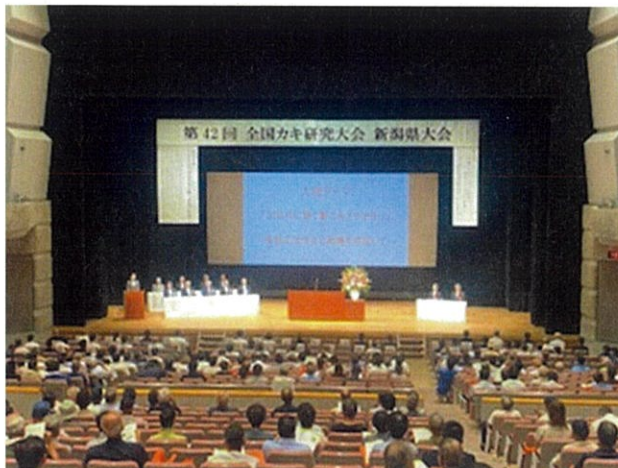
第1日目(研修大会)：7月18日(木)

1. 新潟県の果樹農業の概要(新潟県農林水産部)
2. 記念講演(農研機構)
「果樹における省力樹形の展望とカキでの取り組みについて」
3. 研究討議(産地事例紹介と意見交換)(和歌山県・奈良県・新潟県)
テーマ「カキ作りを次世代に繋ぐ産地の取り組み」



第2日目(産地視察)：7月19日(金)

1. 1号園(株式会社JAファーム佐渡 ジョイント栽培園地)
テーマ：「カキ栽培のスマート農業導入による省力・効率化」
2. 2号園(新規参入者園地 園主 島倉 学氏)
テーマ：「羽茂農業振興公社による次世代担い手の確保・育成」



第1日目(研究大会)



第2日目(産地視察)

(JA全農にいがた 園芸部 野菜果実課)

※ 掲載内容の無断使用・転載を禁じます。